

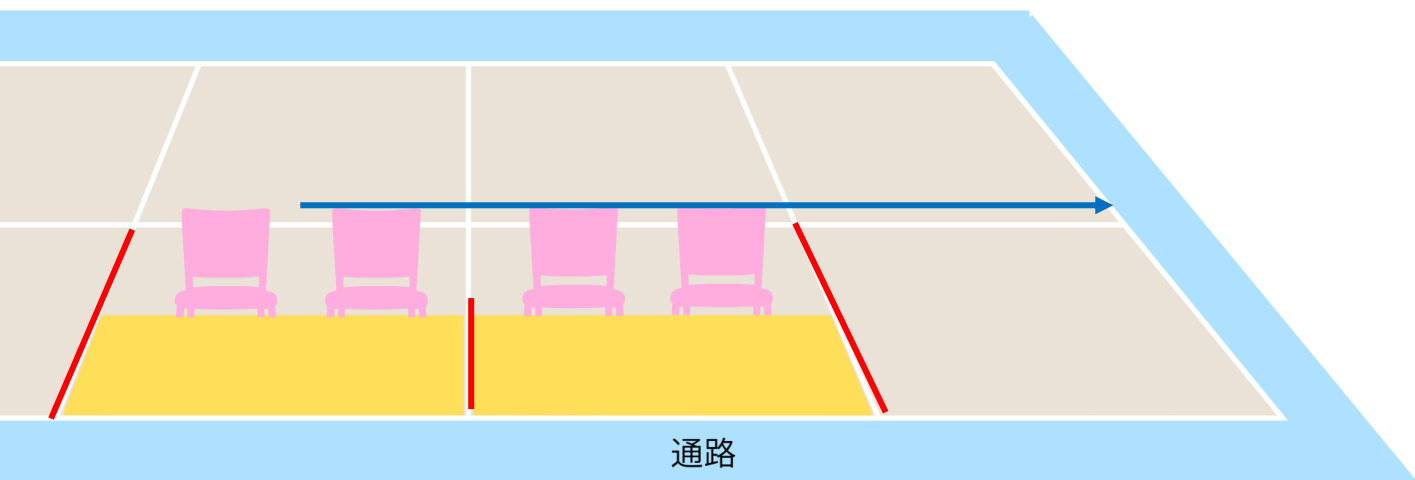
各ブースの配置について（マイドームおおさか編）

1. ブースの種類

W×D



2. 横隣り、後ろ隣りとの間隔（プレミアムブース除く）



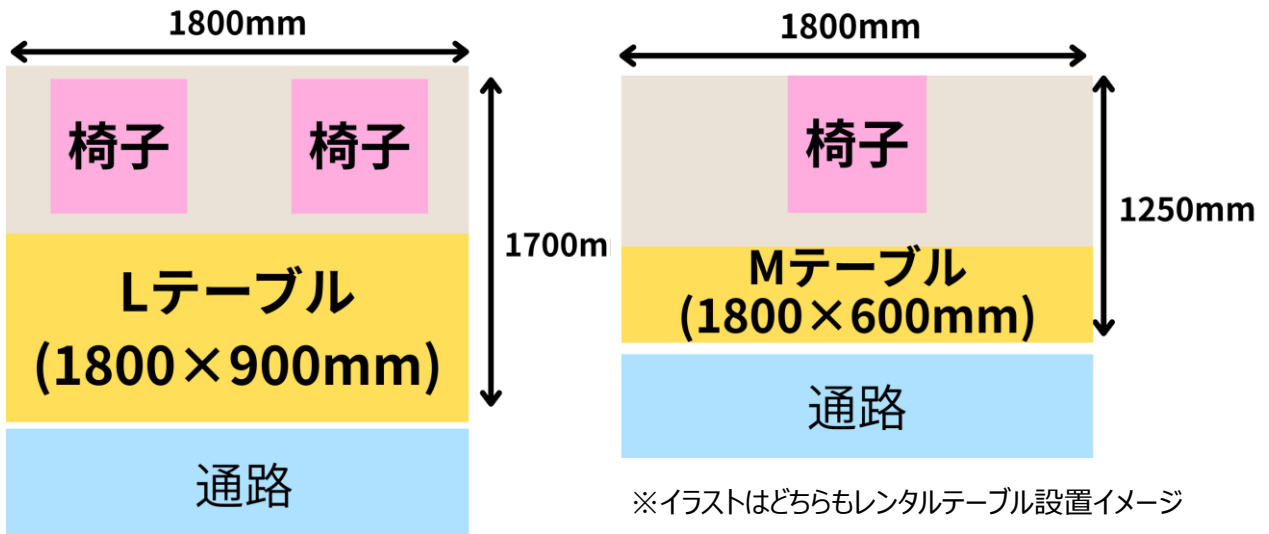
※左右及び後ろ隣りが他の出店者のブースと隣接する配置です。

※隣との間隔（上記赤線）はありません。双方で幅いっぱいのテーブルを置くと、通路に出るには、ブース後方（青線）からとなります。

※接客はブース内で行ってください。常に通路に出での接客は不可。

3-1.各ブースとテーブルの関係性について

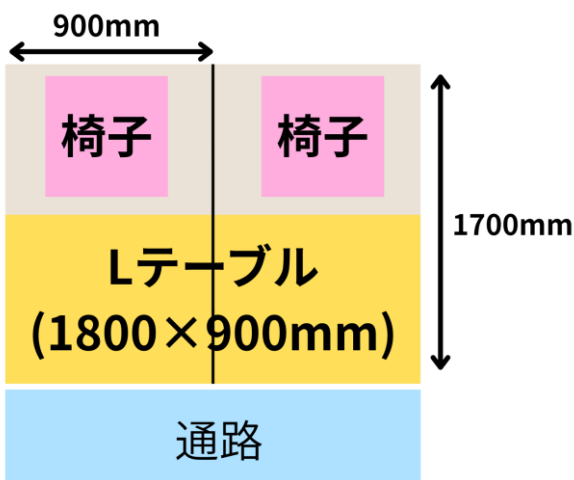
(1) レギュラーブース／ハーフブース



※イラストはどちらもレンタルテーブル設置イメージ

※レギュラーブース（左）／ハーフブース（右）のブース幅は共に1,800mmです。幅が1,800mmのテーブルを置くと、前の通路には出られません。（前頁「2.横隣り、後ろ隣りとの間隔」のとおり）
※角ブースは除く（詳細は「角ブースの取り扱い」を参照ください。）

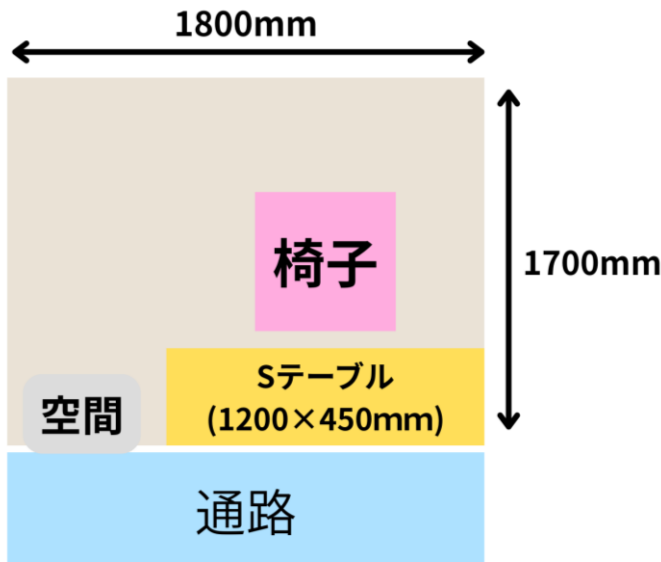
(2) ミニブース



ミニブース
Lテーブルを半分ずつ、隣の作家様と一緒に使っていただけます。

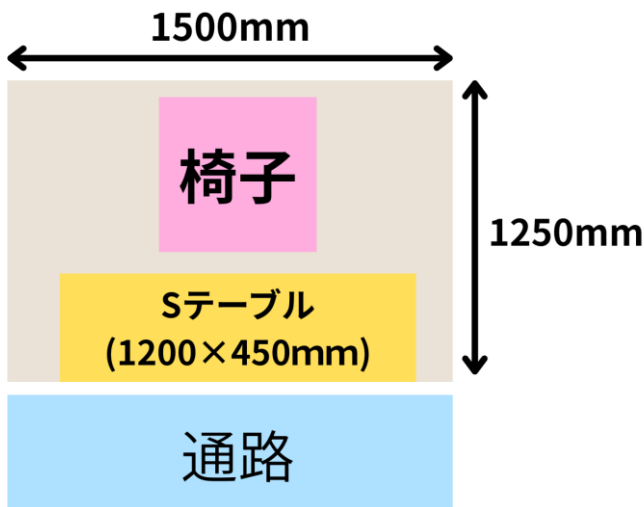
※前の通路に出るには、前頁「2.横隣り、後ろ隣りとの間隔」のとおり

3-2.各ブースとテーブルの関係性について



レギュラーブース
Sテーブルの場合
空間あり

※レギュラーブースに幅1,800mm以下のテーブルや、Sテーブル（レンタル）を置くと、上記のように隣のブースとの間に空間ができ、テーブル横での接客が可能です。（ハーフブースも同様）



フードブース
Sテーブルの場合
空間あり

※フードブースは、Sテーブル（レンタル）を置くと、左右に若干の余裕ができます。
上記のレギュラーブースのように、左右どちらかにテーブルを寄せると、テーブル横での接客が可能です。

3-3.各ブースとテーブルの関係性について



※プレミアムブースは、上記の赤枠内が、ご自身のスペースです。
赤枠をはみ出さなければ、レイアウトは自由です。